

世界的ビッグヒット
ミュージカルの舞台は、
「魔法の国」。

いよいよ、ブロードウェイ生まれの超大作ミュージカルが札幌に上陸します。その名は『ウィキッド』。誰もが知っている「オズの魔法使い」の“誰にも語られなかったプロローグ”という設定のもとに作りだされた舞台空間は、ファンタジックな夢の世界そのもの。まるで飛び出す絵本のように、次々と目の前に現れるまばゆいばかりの「魔法」が、あっという間にあなたを魅了します。緑の肌を持った少女が主人公のこの物語では、動物がしゃべり、空飛ぶほうきや魔法の本まで登場。今まで誰も味わったことのない『ウィキッド』ワールドが、あなたの心にときめくマジックをかけます。



想像を超えるスケールの装置、
照明、音楽、そしてこだわりの
衣裳デザイン。

『ウィキッド』の舞台は魔法の国そのもの。劇場に一步入ると、まずは巨大なドラゴンが皆さまをお出迎えます。この「ドラゴン時計」をはじめ、舞台装置には仕掛けがたっぷり。あなたを一気に「オズの国」へと誘います。登場人物たちの衣裳に目を向けると、全てアシンメトリー（左右非対称）で、誰ひとりとして同じデザインがないという徹底したこだわりが。それらを彩る華やかな照明も、常識を超える300台もの装置で54のシーンを次々に作り出してゆきます。そして、アカデミー賞、グラミー賞など多数の受賞歴を持つスティーヴン・シュワルツが紡ぎだす名曲の数々は、あなたの心に永遠の感動を刻むことでしょ。



世界中が熱狂した、驚異的な大ヒット超大作。

一度観たら忘れられない！ そこは輝く魔法の国。



人物相関図



ストーリー

人間と動物が同じ言葉を話し共存する自由な国「オズ」。そこにある魔法の大学「シズ大学」で、緑色の肌を持つ少女エルファバは、明るく人気者の少女グリンダと出会います。外見も性格も正反対の2人は、互いに反発し合いながらも、どこか気になる存在。そんな2人は同じ部屋をシェアすることになったことから打ち解け、ついには深い友情で結ばれます。同じ頃、平和に見えていたオズの国で不穏な陰が忍び寄り、動物たちは言葉を奪われてゆきます。その姿に心を痛めるエルファバは、自由を求めて闘うことを決意。一方グリンダは、国を救うシンボル「善い魔女」として祀り上げられる生き方を選びます。彼女たちが選んだそれぞれの道の先には・・・